

第8波(新型コロナ・インフルエンザの同時流行)に備えましょう

この冬は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されており、感染が拡大し、医療がひっ迫する可能性があります。第8波(同時流行)に備えて次の対策をしておきましょう。

新型コロナ抗原検査キットや解熱鎮痛剤などの準備を

今年の夏の第7波を上回る感染拡大が生じた場合には、医療機関を速やかに受診できない可能性も考えられます。発熱等の体調不良時に備えて、あらかじめ薬局等で検査キット(国が承認した「医療用」または「一般用」)や解熱鎮痛剤を必要に応じて適量用意し、自己検査やセルフケアの準備をしておくなどのご協力をお願いします。

また、自宅療養に備えて食料品や飲料水、日常生活品などを用意(5~7日分を目安)しましょう。

感染拡大時の発熱など体調不良の時は

感染拡大時は、医療機関の発熱外来等にかかりづらくなります。重症化リスク等に応じた外来受診・療養のため、次のとおりご協力をお願いします。

65歳以上の方・基礎疾患のある方・妊婦の方など

重症化リスクが高いため、発熱など体調不良時には、速やかに発熱外来を受診してください。必ず事前に電話で相談をしてから受診するようにしてください。

上記以外の方

発熱など体調不良時は、コロナ抗原検査キットをお持ちの場合は、まずはご自身で検査(自己検査)してください。検査キットをお持ちでない場合、症状が重いと感じる場合は、必ず事前に電話で相談してから速やかに医療機関を受診してください。なお、自己検査した場合は受診の際、結果のわかる検査キットを持参してください。検査結果が陽性だった場合には、県のQRから新型コロナ陽性者の登録をお願いします。

発熱した時の医療機関への受診方法や、受診するべきかわからない場合・不安な場合について、詳しくは20ページや市HPをご覧ください。

☎地域医療対策課 ☎22-2279



新型コロナ陽性者登録(県HP)



発熱時受診方法(市HP)

ポテくまくんイチオン 産業支援インフォメーション

☎産業支援課 ☎25-5208

「秩父市地場産業センター(じばさんセンター)」に変わります!

秩父駅に直結する秩父地域地場産業振興センターが、令和5年1月1日から市の公共施設「秩父市地場産業センター(じばさんセンター)」となります。

	主な機能	開館時間	年末年始の休館日
1階	地場産品販売場(じばさん商店)、コミュニティスペース	午前10時~午後7時 (12月~2月:午後6時まで)	12月29日(休)~31日(土) ※1月1日(祝・日)から営業
2~5階	貸館 ※貸館申請窓口は4階事務所(☎25-0088)です。	午前9時~午後9時	12月29日(休)~1月3日(火)

がんばれ秩父!

最大20%戻ってくるキャンペーン開催!

長引くコロナ禍における市内の消費を活性化させるため、「PayPay」と連携したキャンペーンを開催します。ぜひご利用ください。

※キャンペーンは状況により、途中で終了する場合があります。

内容 「PayPay」の残高での支払いで、最大20%戻ってきます。

対象店舗 市内の「PayPay」加盟店(※一部店舗を除く)

対象期間 令和5年1月1日(祝・日)~31日(火)

付与上限 1回につき3千円 期間上限 1万円

その他 1つの商品やサービスを分割で決済することはキャンペーン規約で禁じられています。通常1回の決済にて支払うべき商品等代金を、複数回に分割して決済することにより景品付与を受けたことが判明した場合、キャンペーンによるボーナスは取り消されますのでご注意ください。

☎産業支援課 ☎25-5208

秩父市地場産業センター(じばさんセンター)HP→

